

取締法で補導された高校生及び中学生数の激増に象徴されている。高校生の補導者数は1994年までは、年間約40人前後で一定していた（警察庁生活安全局少年課）。ところが、1995年には92人、1996年には214人と、倍増し続けた。この影響は1997年には中学生にも及び、同法により補導された中学生数は対前年度比で2倍の43人にものぼっている。

これらの状況は、わが国が現在、これまでにない薬物汚染拡大の危機に直面していることを意味している。この危機的状況を乗り切るために、未成年者、特に有機溶剤乱用開始の最頻年齢と推定される中学生に焦点を当てた予防対策が重要である。

以上の考え方から、平成12年度は、平成8年度に初めて実施した、「薬物乱用に関する全国中学生意識・実態調査」<sup>10)</sup>の第3回目調査を実施し、薬物乱用防止対策の基礎資料として資することを目的とした。

## B. 研究方法

調査は、下記方法によって選ばれた対象校で、原則として2000年10月中（一部11月～12月中）に、全生徒による自記式調査として実施された。

対象校の抽出方法には層別1段集落抽出法を用いた。抽出に用いたデータベースは、2000年版の全国学校総覧<sup>11)</sup>である。どの都道府県からも最低1校は抽出されるようにするために、都道府県を層とし、中学生数に比例して都道府県毎に対象校の抽出を行った。すなわち、中学生数の最も少ない鳥取県での調査校数を1とし、その他の都道府県での調査校数は、鳥取県の生徒数との比に従って、切り上げで決定し、その後、鳥取県での調査対象校数を2に変更した。

対象校の抽出は、各都道府県毎に、上記の手続きで決定された数の中学校を全中学校から無作為

で抽出した。その際、学校毎の生徒数に比例して抽出確率を決める確率抽出法を用い、実際の抽出には乱数を使用した。また、抽出された学校の全生徒を調査対象としたので、1段集落抽出法と呼ぶ。この場合の集落とは学校を指す。

この操作により、全国の中学校から190校（97,280人）が選ばれた。

調査用紙には氏名等個人を特定できる項目はなく、学年、性別、日常生活の規則正しさ、学校生活、家庭生活、友人関係、喫煙について、飲酒について、「シンナー遊び」について、大麻乱用について、覚せい剤乱用について、薬物の入手し易さについての全51項目から構成されている。

調査用紙は教師によって生徒に配られた。記載の終わった生徒は、同時に配られた個人用封筒に調査用紙を入れ、封をし、あらかじめ用意されたクラス毎の回収用封筒に個人用封筒を投函した。各学校はクラス用回収封筒をとりまとめて当研究所に郵送し、各封筒は当研究所にて初めて開封された。

190校（国立3校、公立176校、私立11校）中、調査用紙による回答を頂けた中学校は140校（国立1校、公立134校、私立5校：対象校の73.7%）であった。そのうちの6校については、学年・クラスを限定した実施であった。その内訳は、1年生及び2年生でのみ実施した学校が2校、1年生及び3年生でのみ実施した学校が1校、2年生及び3年生でのみ実施した学校が1校、3年生の約半数にのみ実施した学校が1校であった。

以上の結果、62,198人（対象校190校の全生徒の63.9%。ただし、全国学校要覧による生徒数と実際の生徒数は一致しないため、正確な%は不明である）の調査用紙が回収されたが、うち118通は、明らかな記載上の不備、または記載項目が全51問の50%を満たしていないため無効とした。したがって、有効回答は62,080人（対象校190校の全生徒の63.8%）である。

表2 対象の内訳

	1年生	2年生	3年生	全体
男性	10028 (50.3)	10408 (50.7)	10880 (50.3)	31316 (50.4)
女性	9909 (49.7)	10101 (49.2)	10722 (49.6)	30732 (49.5)
無回答	8 (.0)	7 (.0)	17 (.1)	32 (.1)
全体	19945 (100.0)	20516 (100.0)	21619 (100.0)	62080 (100.0)

また、有機溶剤の乱用の地域格差については、都市中心部と都市周辺部とでは違いがありそうだが、どちらに多いかは都市によって異なっている可能性がある<sup>12)</sup>反面、都市全体同士の比較では予想以上に地域格差がない可能性もある<sup>13)</sup>。そこで、今回の調査が全国の中学生を対象にしながらも、全国を代表していない可能性もあるため、都道府県毎の回答状況を表1に示した。表1の実施状況が今回の調査結果にどのような影響を及ぼしているかは不明であるが、本調査の限界として、表1を見ておく必要がある。

有効回答の内訳は表2の通りである。男子31,316人、女子30,732人、性別不明・無効回答者32人の計62,080人である。

その結果、以下の各表では、全体は男性+女性+性別不明者になっている。結果の検定に当たっては、項目毎に回答の「無回答」を除外し、それぞれの項目毎に当該薬物の経験者群（以下、経験者群）と非経験者群（以下、非経験者群）について $\chi^2$ 検定をおこなった。

## C. 研究結果

### 1. 「シンナー遊び」について

#### 1. 有機溶剤乱用の広がりについて

表3 これまでに1回でも「シンナー遊び」を経験したことのある率（生涯経験率）

		1年生	2年生	3年生	全体
男性	シンナー経験なし	9796 (97.7)	10162 (97.6)	10601 (97.4)	30559 (97.6)
	シンナー経験あり	138 (1.4)	168 (1.6)	205 (1.9)	511 (1.6)
	無回答	94 (.9)	78 (.7)	74 (.7)	246 (.8)
	合計	10028 (100.0)	10408 (100.0)	10880 (100.0)	31316 (100.0)
$(\chi^2 = 8.287, df=2, p=.016)$					
女性	シンナー経験なし	9772 (98.6)	9965 (98.7)	10564 (98.5)	30301 (98.6)
	シンナー経験あり	80 (.8)	79 (.8)	113 (1.1)	272 (.9)
	無回答	57 (.6)	57 (.6)	45 (.4)	159 (.5)
	合計	9909 (100.0)	10101 (100.0)	10722 (100.0)	30732 (100.0)
$(\chi^2 = 5.331, df=2, p=.070)$					
全体	シンナー経験なし	19576 (98.1)	20133 (98.1)	21182 (98.0)	60891 (98.1)
	シンナー経験あり	218 (1.1)	248 (1.2)	318 (1.5)	784 (1.3)
	無回答	151 (.8)	135 (.7)	119 (.6)	405 (.7)
	合計	19945 (100.0)	20516 (100.0)	21619 (100.0)	62080 (100.0)
$(\chi^2 = 12.443, df=2, p=.002)$					

### (1) 「シンナー遊び」の生涯経験率について

性別・学年別の「シンナー遊び」の生涯経験率（これまでに1回でも「シンナー遊び」をしたことがある率）は表3の通りである。

生涯経験率は男子で1.6%（1年生1.4%、2年生1.6%、3年生1.9%）、女子で0.9%（1年生0.8%、2年生0.8%、3年生1.1%）であり、全体では1.3%（1年生1.1%、2年生1.2%、3年生1.5%）であった。

また、男子の生涯経験率には、学年間で有意差（ $P<0.05$ ）が認められ、学年が進むにしたがって高くなる傾向が伺われた。しかし、女子では学年間での有意差は認められなかった。この結果は、1996年の第1回本調査<sup>10)</sup>、1998年の第2回本調査<sup>11)</sup>と同じであった。

なお、生涯経験率の推移については、考察で論じる。

### (2) 「シンナー遊び」の1年経験率について

この1年間での「シンナー遊び」の経験率（1年経験率）は表4の通りである。

男子で0.9%（1年生0.7%、2年生0.9%、3年生1.1%）、女子で0.5%（1年生0.5%、2年生0.5%、3年生0.

6%) であり、全体では0.7% (1年生0.6%、2年生0.7%、3年生0.9%) であった。

また、男性及び全体で学年が進むにしたがって高くなる傾向が明らかであった。

### (3) 「シンナー遊び」の目撃について

「あなたは、『シンナー遊び』をしているところを実際に見たことがありますか？」との問い合わせに対する回答の分布を表5に示した。

男女ともに約8.5%の生徒が実際に見たことがあるという結果であった。同時に、男女ともに、学年が進むにつれて見たことのある者が有意 ( $P<0.01$ ) に増えていく傾向が示唆された。

なお、この目撃率の推移については、考察で論じる。

### (4) 「シンナー遊び」経験者の存在の身近さについて

「あなたの身近に、『シンナー遊び』をしている人がいますか？」との問い合わせに対する回答の分布を表6に示した。

男女ともに、約4~6%の者が「いる」と答えており、学年が進むに従って、「いる」と答えた者の割合が有意に ( $P<0.01$ ) 高くなっていくことが

示唆された。しかも、男子よりも女子に多い傾向は以前の同種の調査と同じであった<sup>(10)(13)</sup>。

なお、上記についての年次推移については、考察で論じる。

### (5) 「シンナー遊び」への誘惑について

「あなたは、『シンナー遊び』に誘われたことがありますか？」との問い合わせに対する回答の分布を表7に示した。

男子で1.9%、女子で1.5%の者が誘われたことが「ある」と答えており、男女ともに、学年が進むにつれて、誘われたことのある者の率が有意に ( $P<0.01$ ) 高くなる傾向が伺われた。

なお、この誘われ経験率の推移については、考察で論じる。

## 2. 有機溶剤乱用に対する捉え方

### (1) 「シンナー遊び」への関心について

「『シンナー遊び』について、あなたの気持ちはどれに最も近いですか？」との問い合わせに対する未経験者群での回答の分布を表8に示した。

男女ともに、学年間で有意差が認められ ( $P<0.01$ )、男女ともに学年とともに「関心がない」者

表4 この1年間に「シンナー遊び」を1回でも経験したことのある者の率（一年経験率）

		1年生	2年生	3年生	全体
男性	ない	9549 (95.2)	9963 (95.7)	10458 (96.1)	29970 (95.7)
	ある	75 (.7)	95 (.9)	118 (1.1)	288 (.9)
	無回答	404 (4.0)	350 (3.4)	304 (2.8)	1058 (3.4)
	合計	10028 (100.0)	10408 (100.0)	10880 (100.0)	31316 (100.0)
$(\chi^2 = 6.058, df=2, p=.048)$					
女性	ない	9579 (96.7)	9809 (97.1)	10434 (97.3)	29822 (97.0)
	ある	46 (.5)	53 (.5)	69 (.6)	168 (.5)
	無回答	284 (2.9)	239 (2.4)	219 (2.0)	742 (2.4)
	合計	9909 (100.0)	10101 (100.0)	10722 (100.0)	30732 (100.0)
$(\chi^2 = 3.027, df=2, p=.220)$					
全体	ない	19136 (95.9)	19778 (96.4)	20909 (96.7)	59823 (96.4)
	ある	121 (.6)	149 (.7)	187 (.9)	457 (.7)
	無回答	688 (3.4)	589 (2.9)	523 (2.4)	1800 (2.9)
	合計	19945 (100.0)	20516 (100.0)	21619 (100.0)	62080 (100.0)
$(\chi^2 = 8.955, df=2, p=.011)$					

及び「試してみたい」と答えた者が増加し、「見ていたい」と答えた者が減少する傾向が伺われた。

「シンナー遊び」の生涯経験率（表3）を考慮すると、男女ともに、「シンナー遊び」に対する関心が学年と共に乖離する傾向があると解釈できる。

## (2) 「シンナー遊び」と法の遵守について

「『シンナー遊び』は法律で禁じられていますが、その『シンナー遊び』をすることをどう思いますか？」との問い合わせに対する回答の分布を「シンナー遊び」の経験の有無を軸にして表9に示した。

表5 「シンナー遊び」を実際に見たことがありますか？

		1年生	2年生	3年生	全体	
男性	ない	9234 (92.1)	9511 (91.4)	9749 (89.6)	28494 (91.0)	
	ある	744 (7.4)	857 (8.2)	1104 (10.1)	2705 (8.6)	
	無回答	50 (.5)	40 (.4)	27 (.2)	117 (.4)	
	合計	10028 (100.0)	10408 (100.0)	10880 (100.0)	31316 (100.0)	
$(\chi^2 = 51.631, df=2, p=.000)$						
女性	ない	9190 (92.7)	9283 (91.9)	9614 (89.7)	28087 (91.4)	
	ある	695 (7.0)	796 (7.9)	1096 (10.2)	2587 (8.4)	
	無回答	24 (.2)	22 (.2)	12 (.1)	58 (.2)	
	合計	9909 (100.0)	10101 (100.0)	10722 (100.0)	30732 (100.0)	
$(\chi^2 = 73.861, df=2, p=.000)$						
全体	ない	18432 (92.4)	18800 (91.6)	19377 (89.6)	56609 (91.2)	
	ある	1439 (7.2)	1654 (8.1)	2203 (10.2)	5296 (8.5)	
	無回答	74 (.4)	62 (.3)	39 (.2)	175 (.3)	
	合計	19945 (100.0)	20516 (100.0)	21619 (100.0)	62080 (100.0)	
$(\chi^2 = 124.970, df=2, p=.000)$						

表6 身近に「シンナー遊び」をしている人がいますか？

		1年生	2年生	3年生	全体	
男性	いない	9674 (96.5)	9887 (95.0)	10233 (94.1)	29794 (95.1)	
	いる	285 (2.8)	461 (4.4)	601 (5.5)	1347 (4.3)	
	無回答	69 (.7)	60 (.6)	46 (.4)	175 (.6)	
	男性計	10028 (100.0)	10408 (100.0)	10880 (100.0)	31316 (100.0)	
$(\chi^2 = 91.064, df=2, p=.000)$						
女性	いない	9466 (95.5)	9549 (94.5)	9889 (92.2)	28904 (94.1)	
	いる	393 (4.0)	510 (5.0)	794 (7.4)	1697 (5.5)	
	無回答	50 (.5)	42 (.4)	39 (.4)	131 (.4)	
	女性計	9909 (100.0)	10101 (100.0)	10722 (100.0)	30732 (100.0)	
$(\chi^2 = 122.716, df=2, p=.000)$						
全体	いない	19146 (96.0)	19442 (94.8)	20136 (93.1)	58724 (94.6)	
	いる	679 (3.4)	972 (4.7)	1398 (6.5)	3049 (4.9)	
	無回答	120 (.6)	102 (.5)	85 (.4)	307 (.5)	
	全体計	19945 (100.0)	20516 (100.0)	21619 (100.0)	62080 (100.0)	
$(\chi^2 = 208.916, df=2, p=.000)$						

回答の分布には、男女共に有意差が認められ ( $P < 0.01$ )、未経験者群では男女共に約94%の者が「法律で禁止されているから、すべきではない」を選んだのに対して、経験者群では、男女共に「法律

で禁止されてはいるが、少々ならかまわないと思う」「法律を守る必要は全然ないと思う」と答えた者が42~49%いた。

表7 「シンナー遊び」に誘われた経験

		1年生	2年生	3年生	全体	
男性	ない	9494 (94.7)	9838 (94.5)	10207 (93.8)	29539 (94.3)	
	ある	128 (1.3)	183 (1.8)	272 (2.5)	583 (1.9)	
	無回答	406 (4.0)	387 (3.7)	401 (3.7)	1194 (3.8)	
	合計	10028 (100.0)	10408 (100.0)	10880 (100.0)	31316 (100.0)	$(\chi^2 = 43.262, df=2, p=.000)$
女性	ない	9351 (94.4)	9471 (93.8)	9892 (92.3)	28714 (93.4)	
	ある	110 (1.1)	139 (1.4)	226 (2.1)	475 (1.5)	
	無回答	448 (4.5)	491 (4.9)	604 (5.6)	1543 (5.0)	
	合計	9909 (100.0)	10101 (100.0)	10722 (100.0)	30732 (100.0)	$(\chi^2 = 37.960, df=2, p=.000)$
全体	ない	18852 (94.5)	19314 (94.1)	20114 (93.0)	58280 (93.9)	
	ある	238 (1.2)	323 (1.6)	499 (2.3)	1060 (1.7)	
	無回答	855 (4.3)	879 (4.3)	1006 (4.7)	2740 (4.4)	
	合計	19945 (100.0)	20516 (100.0)	21619 (100.0)	62080 (100.0)	$(\chi^2 = 81.221, df=2, p=.000)$

表8 「シンナー遊び」についての気持ち（未経験者についてのみ）

		1年生	2年生	3年生	全体	
男性	関心がない	8821 (90.0)	9234 (90.9)	9745 (91.9)	27800 (91.0)	
	見てみたい	771 (7.9)	716 (7.0)	635 (6.0)	2122 (6.9)	
	試してみたい	118 (1.2)	136 (1.3)	160 (1.5)	414 (1.4)	
	無回答	86 (.9)	76 (.7)	61 (.6)	223 (.7)	
	合計	9796 (100.0)	10162 (100.0)	10601 (100.0)	30559 (100.0)	$(\chi^2 = 31.618, df= 4, p=.000)$
女性	関心がない	8547 (87.5)	8809 (88.4)	9447 (89.4)	26803 (88.5)	
	見てみたい	981 (10.0)	931 (9.3)	857 (8.1)	2769 (9.1)	
	試してみたい	158 (1.6)	160 (1.6)	202 (1.9)	520 (1.7)	
	無回答	86 (.9)	65 (.7)	58 (.5)	209 (.7)	
	合計	9772 (100.0)	9965 (100.0)	10564 (100.0)	30301 (100.0)	$(\chi^2 = 27.083, df= 4, p=.000)$
全体	関心がない	17375 (88.8)	18048 (89.6)	19208 (90.7)	54631 (89.7)	
	見てみたい	1753 (9.0)	1647 (8.2)	1492 (7.0)	4892 (8.0)	
	試してみたい	276 (1.4)	297 (1.5)	363 (1.7)	936 (1.5)	
	無回答	172 (.9)	141 (.7)	119 (.6)	432 (.7)	
	合計	19576 (100.0)	20133 (100.0)	21182 (100.0)	60891 (100.0)	$(\chi^2 = 58.025, df= 4, p=.000)$

### (3) 「シンナー遊び」と法規制の必要性について

「法律で『シンナー遊び』を禁止しているのをどう思いますか?」との問い合わせに対する回答の分布を表10に示した。

回答の分布には、男女共に有意差が認められ ( $P < 0.01$ )、非経験者群では、男女ともに86~87%の者が「当然だと思う」を選んだのに対して、経験者群では、「麻薬・覚せい剤とちがって、シンナーくらい禁止しなくてもいいのではないかと思う」「そもそも法律で決める必要はなく、個人の好きにさせればよいと思う」と答えた者が相当数いた(男子で33.3%、女子で38.6%)。

### (4) 「シンナー遊び」をしている者への見方(その1)

「『シンナー遊び』をしている人について、どう思いますか?」との問い合わせに対する回答の分布を表11に示した。

回答の分布には、男女共に有意差が認められ ( $P < 0.01$ )。

表9 「シンナー遊び」についてどう思いますか? (法の遵守)

		生涯シナ・経験			全体	
		なし	あり	無回答		
男性	すべきでない	28766 (94.1)	295 (57.7)	143 (58.1)	29204 (93.3)	
	少々ならかまわない	1021 (3.3)	112 (21.9)	12 (4.9)	1145 (3.7)	
	守る必要はなし	678 (2.2)	101 (19.8)	13 (5.3)	792 (2.5)	
	無回答	94 (.3)	3 (.6)	78 (31.7)	175 (.6)	
	合計	30559 (100.0)	511 (100.0)	246 (100.0)	31316 (100.0)	
					( $\chi^2 = 1167.165$ , df= 2, p= .000)	
女性	すべきでない	28531 (94.2)	136 (50.0)	100 (62.9)	28767 (93.6)	
	少々ならかまわない	1265 (4.2)	73 (26.8)	13 (8.2)	1351 (4.4)	
	守る必要はなし	413 (1.4)	61 (22.4)	6 (3.8)	480 (1.6)	
	無回答	92 (.3)	2 (.7)	40 (25.2)	134 (.4)	
	合計	30301 (100.0)	272 (100.0)	159 (100.0)	30732 (100.0)	
					( $\chi^2 = 1148.783$ , df= 2, p= .000)	
全体	すべきでない	57325 (94.1)	431 (55.0)	243 (60.0)	57999 (93.4)	
	少々ならかまわない	2286 (3.8)	185 (23.6)	25 (6.2)	2496 (4.0)	
	守る必要なし	1093 (1.8)	163 (20.8)	19 (4.7)	1275 (2.1)	
	無回答	187 (.3)	5 (.6)	118 (29.1)	310 (.5)	
	合計	60891 (100.0)	784 (100.0)	405 (100.0)	62080 (100.0)	
					( $\chi^2 = 2266.299$ , df= 2, p= .000)	

<0.01)、非経験者群では男女共に約92~93%の者が「自分には無関係の人だと思う」を選んだのに対して、経験者群では「『シンナー遊び』をする気持ちが理解できる気がする」ないしは「親しみを感じる」を選んだ者が相当数いた(男子で47.6%、女子で56.3%)。この結果は、「シンナー遊び」への好奇心を調べた表8の経験者群・未経験者群での乖離現象と同様に考えられる。

### (5) 「シンナー遊び」をしている者への見方(その2)

「『シンナー遊び』をしている人と親しくなる事について、どう考えますか?」との問い合わせに対する回答の分布を表12に示した。

回答の分布には、男女共に有意差が認められた ( $P < 0.01$ )。非経験者群では「親しくなりたくない」を選んだ者が、男女共に64~70%だったのに対して、経験者群では男女共に「シンナー遊びだけで決めたくない」を選んだ者と「すでに親しい」を選んだ者との合計が67~73%にのぼった。

表 10 法律で「シンナー遊び」を禁止しているのをどう思いますか？（法規制の必要性）

		生涯シナ-経験			全体				
		なし	あり	無回答					
男性	当然	26924	(88.1)	248	(48.5)	129	(52.4)	27301	(87.2)
	仕方がない	2040	(6.7)	89	(17.4)	15	(6.1)	2144	(6.8)
	禁止しなくていい	277	(.9)	56	(11.0)	6	(2.4)	339	(1.1)
	個人の自由	1251	(4.1)	114	(22.3)	21	(8.5)	1386	(4.4)
	無回答	67	(.2)	4	(.8)	75	(30.5)	146	(.5)
	合計	30559	(100.0)	511	(100.0)	246	(100.0)	31316	(100.0)
$(\chi^2 = 1033.708, df= 3, p= .000)$									
女性	当然	26477	(87.4)	116	(42.6)	95	(59.7)	26688	(86.8)
	仕方がない	2442	(8.1)	49	(18.0)	11	(6.9)	2502	(8.1)
	禁止しなくていい	277	(.9)	36	(13.2)	3	(1.9)	316	(1.0)
	個人の自由	1032	(3.4)	69	(25.4)	11	(6.9)	1112	(3.6)
	無回答	73	(.2)	2	(.7)	39	(24.5)	114	(.4)
	合計	30301	(100.0)	272	(100.0)	159	(100.0)	30732	(100.0)
$(\chi^2 = 859.791, df= 3, p= .000)$									
全体	当然	53425	(87.7)	364	(46.4)	224	(55.3)	54013	(87.0)
	仕方がない	4486	(7.4)	138	(17.6)	26	(6.4)	4650	(7.5)
	禁止しなくていい	554	(.9)	92	(11.7)	9	(2.2)	655	(1.1)
	個人の自由	2286	(3.8)	184	(23.5)	32	(7.9)	2502	(4.0)
	無回答	140	(.2)	6	(.8)	114	(28.1)	260	(.4)
	合計	60891	(100.0)	784	(100.0)	405	(100.0)	62080	(100.0)
$(\chi^2 = 1886.605, df= 3, p= .000)$									

表 11 「シンナー遊び」をしている人についてどう思いますか？

		生涯シナ-経験			全体				
		なし	あり	無回答					
男性	自分には無関係	28612	(93.6)	260	(50.9)	146	(59.3)	29018	(92.7)
	気持ちが理解できる	1570	(5.1)	163	(31.9)	16	(6.5)	1749	(5.6)
	親しみを感じる	190	(.6)	80	(15.7)	7	(2.8)	277	(.9)
	無回答	187	(.6)	8	(1.6)	77	(31.3)	272	(.9)
	合計	30559	(100.0)	511	(100.0)	246	(100.0)	31316	(100.0)
	$(\chi^2 = 2070.479, df= 2, p= .000)$								
女性	自分には無関係	27900	(92.1)	111	(40.8)	101	(63.5)	28112	(91.5)
	気持ちが理解できる	2139	(7.1)	119	(43.8)	16	(10.1)	2274	(7.4)
	親しみを感じる	89	(.3)	34	(12.5)	1	(.6)	124	(.4)
	無回答	173	(.6)	8	(2.9)	41	(25.8)	222	(.7)
	合計	30301	(100.0)	272	(100.0)	159	(100.0)	30732	(100.0)
	$(\chi^2 = 1604.508, df= 2, p= .000)$								
全体	自分には無関係	56538	(92.9)	371	(47.3)	247	(61.0)	57156	(92.1)
	気持ちが理解できる	3712	(6.1)	282	(36.0)	32	(7.9)	4026	(6.5)
	親しみを感じる	280	(.5)	115	(14.7)	8	(2.0)	403	(.6)
	無回答	361	(.6)	16	(2.0)	118	(29.1)	495	(.8)
	合計	60891	(100.0)	784	(100.0)	405	(100.0)	62080	(100.0)
	$(\chi^2 = 3733.295, df= 2, p= .000)$								

表12 「シンナー遊び」をしている人と親しくなることについてどう思いますか？

		生涯シンナー経験			全体				
		なし		あり	無回答				
男性	女性	男性	女性						
	親しくなりたくない	21372	(69.9)	162	(31.7)	101	(41.1)	21635	(69.1)
	「シンナー遊び」だけで決めたくない	8811	(28.8)	231	(45.2)	52	(21.1)	9094	(29.0)
	すでに親しい	249	(.8)	110	(21.5)	8	(3.3)	367	(1.2)
	無回答	127	(.4)	8	(1.6)	85	(34.6)	220	(.7)
	合計	30559	(100.0)	511	(100.0)	246	(100.0)	31316	(100.0)
						( $\chi^2 = 2040.959$ , df= 2, p= .000)			
	親しくなりたくない	19456	(64.2)	75	(27.6)	59	(37.1)	19590	(63.7)
	「シンナー遊び」だけで決めたくない	10462	(34.5)	122	(44.9)	53	(33.3)	10637	(34.6)
	すでに親しい	268	(.9)	75	(27.6)	1	(.6)	344	(1.1)
	無回答	115	(.4)			46	(28.9)	161	(.5)
	合計	30301	(100.0)	272	(100.0)	159	(100.0)	30732	(100.0)
						( $\chi^2 = 1769.900$ , df= 2, p= .000)			
	親しくなりたくない	40845	(67.1)	237	(30.2)	160	(39.5)	41242	(66.4)
	「シンナー遊び」だけで決めたくない	19285	(31.7)	353	(45.0)	105	(25.9)	19743	(31.8)
	すでに親しい	518	(.9)	186	(23.7)	9	(2.2)	713	(1.1)
	無回答	243	(.4)	8	(1.0)	131	(32.3)	382	(.6)
	合計	60891	(100.0)	784	(100.0)	405	(100.0)	62080	(100.0)
						( $\chi^2 = 3771.957$ , df= 2, p= .000)			

表13 どうして「シンナー遊び」をするのだと思いますか？（複数回答）

		生涯シンナー経験			全体				
		なし		あり	無回答				
男性	女性	男性	女性						
	本人に問題	20118	(65.8)	270	(52.8)	146	(59.3)	20534	(65.6)
	家庭に問題	15862	(51.9)	239	(46.8)	120	(48.8)	16221	(51.8)
	学校に問題	10380	(34.0)	210	(41.1)	75	(30.5)	10665	(34.1)
	社会に問題	10345	(33.9)	216	(42.3)	74	(30.1)	10635	(34.0)
	無回答	358	(1.2)	16	(3.1)	20	(8.1)	394	(1.3)
	合計	30559	(100.0)	511	(100.0)	246	(100.0)	31316	(100.0)
						( $\chi^2 = 31.801$ , df=1, p=.000)			
	本人に問題	18022	(59.5)	141	(51.8)	89	(56.0)	18252	(59.4)
	家庭に問題	20638	(68.1)	167	(61.4)	94	(59.1)	20899	(68.0)
	学校に問題	13865	(45.8)	152	(55.9)	69	(43.4)	14086	(45.8)
	社会に問題	10609	(35.0)	107	(39.3)	52	(32.7)	10768	(35.0)
	無回答	366	(1.2)	4	(1.5)	8	(5.0)	378	(1.2)
	合計	30301	(100.0)	272	(100.0)	159	(100.0)	30732	(100.0)
						( $\chi^2 = 6.386$ , df=1, p=.012)			
	本人に問題	38159	(62.7)	411	(52.4)	235	(58.0)	38805	(62.5)
	家庭に問題	36516	(60.0)	407	(51.9)	214	(52.8)	37137	(59.8)
	学校に問題	24255	(39.8)	362	(46.2)	144	(35.6)	24761	(39.9)
	社会に問題	20963	(34.4)	323	(41.2)	126	(31.1)	21412	(34.5)
	無回答	726	(1.2)	20	(2.6)	28	(6.9)	774	(1.2)
	合計	60891	(100.0)	784	(100.0)	405	(100.0)	62080	(100.0)
						( $\chi^2 = 17.400$ , df=1, p=.000)			
						( $\chi^2 = 15.652$ , df=1, p=.000)			
						( $\chi^2 = 18.347$ , df=1, p=.000)			

#### (6) 「シンナー遊び」をする理由について

「『シンナー遊び』をしている人たちは、どうして『シンナー遊び』をするのだと思いますか?」との問い合わせに対する回答の分布を表13に示した。

非経験者群では、男女ともに「本人に問題があるから」ないしは「家庭に問題があるから」が上位2つを占めたが、女子では「家庭に問題がある

から」を選んだ者の多さが目立った。

一方、経験者群男子では、「本人に問題があるから」が最も多く、その他の3つの選択肢にはほとんど差がなく、女子では「家庭に問題があるから」「学校に問題があるから」が上位2つとなった。

女子では、有機溶剤乱用の経験に関わらず、「家庭に問題があるから」を重要視する傾向が男子よりも強い傾向が伺われた。

表14 シンナー遊びによる急性中毒死を知っていますか?

		生涯シナ-経験			全体	
		なし	あり	無回答		
男性	知っている	18481 (60.5)	340 (66.5)	113 (45.9)	18934 (60.5)	
	知らない	12062 (39.5)	168 (32.9)	61 (24.8)	12291 (39.2)	
	無回答	16 (.1)	3 (.6)	72 (29.3)	91 (.3)	
	合計	30559 (100.0)	511 (100.0)	246 (100.0)	31316 (100.0)	$\chi^2 = 8.630, df= 1, p= .003$
女性	知っている	20277 (66.9)	184 (67.6)	83 (52.2)	20544 (66.8)	
	知らない	10010 (33.0)	87 (32.0)	44 (27.7)	10141 (33.0)	
	無回答	14 (.0)	1 (.4)	32 (20.1)	47 (.2)	
	合計	30301 (100.0)	272 (100.0)	159 (100.0)	30732 (100.0)	$\chi^2 = .109, df= 1, p= .741$
全体	知っている	38777 (63.7)	525 (67.0)	196 (48.4)	39498 (63.6)	
	知らない	22083 (36.3)	255 (32.5)	105 (25.9)	22443 (36.2)	
	無回答	31 (.1)	4 (.5)	104 (25.7)	139 (.2)	
	合計	60891 (100.0)	784 (100.0)	405 (100.0)	62080 (100.0)	$\chi^2 = 4.302, df= 1, p= .038$

表15 「シンナー遊び」を繰り返すと歯がぼろぼろになりやすいことを知っていますか?

		生涯シナ-経験			全体	
		なし	あり	無回答		
男性	知っている	17030 (55.7)	346 (67.7)	95 (38.6)	17471 (55.8)	
	知らない	13509 (44.2)	163 (31.9)	80 (32.5)	13752 (43.9)	
	無回答	20 (.1)	2 (.4)	71 (28.9)	93 (.3)	
	合計	30559 (100.0)	511 (100.0)	246 (100.0)	31316 (100.0)	$\chi^2 = 30.295, df= 1, p= .000$
女性	知っている	16879 (55.7)	188 (69.1)	73 (45.9)	17140 (55.8)	
	知らない	13408 (44.2)	83 (30.5)	53 (33.3)	13544 (44.1)	
	無回答	14 (.0)	1 (.4)	33 (20.8)	48 (.2)	
	合計	30301 (100.0)	272 (100.0)	159 (100.0)	30732 (100.0)	$\chi^2 = 20.274, df= 1, p= .000$
全体	知っている	33931 (55.7)	535 (68.2)	168 (41.5)	34634 (55.8)	
	知らない	26925 (44.2)	246 (31.4)	133 (32.8)	27304 (44.0)	
	無回答	35 (.1)	3 (.4)	104 (25.7)	142 (.2)	
	合計	60891 (100.0)	784 (100.0)	405 (100.0)	62080 (100.0)	$\chi^2 = 50.819, df= 1, p= .000$

### 3. 有機溶剤乱用による医学的害について

#### (1) 「シンナー」吸引による急性中毒死について

「『シンナー遊び』で死亡すること（急性中毒死）があるのを知っていますか？」との問い合わせに対する回答の分布を表14に示した。

回答の分布には、男性では有意差が認められ、

経験者群の方で「知っている」者が有意( $p<0.01$ )に多かった。この経験者群の方で急性中毒死を知っている者が多いと言う結果は、これまでに報告された結果と同様であり<sup>5)(10)(13)</sup>、知識教育のいっそくの充実の必要性と共に、「知識が行動に結びつくとは限らない」という薬物乱用・依存問題の重要な問題性を提起しており、薬物乱用防止教育実施の際には考慮すべき点であると考えられる。

表16 「シンナー遊び」を繰り返すと多発神経炎になることがあるのを知っていますか？

		生涯シンナー経験			全体	
		なし	あり	無回答		
男性	知っている	16197 (53.0)	301 (58.9)	126 (51.2)	16624 (53.1)	
	知らない	14196 (46.5)	204 (39.9)	105 (42.7)	14505 (46.3)	
	無回答	166 (.5)	6 (1.2)	15 (6.1)	187 (.6)	
	合計	30559 (100.0)	511 (100.0)	246 (100.0)	31316 (100.0)	$(\chi^2 = 7.953, df=1, p=.005)$
女性	知っている	18196 (60.1)	185 (68.0)	89 (56.0)	18470 (60.1)	
	知らない	11969 (39.5)	87 (32.0)	65 (40.9)	12121 (39.4)	
	無回答	136 (.4)		5 (3.1)	141 (.5)	
	合計	30301 (100.0)	272 (100.0)	159 (100.0)	30732 (100.0)	$(\chi^2 = 6.670, df=1, p=.010)$
全体	知っている	34416 (56.5)	487 (62.1)	215 (53.1)	35118 (56.6)	
	知らない	26172 (43.0)	291 (37.1)	170 (42.0)	26633 (42.9)	
	無回答	303 (.5)	6 (.8)	20 (4.9)	329 (.5)	
	合計	60891 (100.0)	784 (100.0)	405 (100.0)	62080 (100.0)	$(\chi^2 = 10.510, df=1, p=.001)$

表17 「シンナー遊び」を繰り返すと精神病状態になることがあるのを知っていますか？

		生涯シンナー経験			全体	
		なし	あり	無回答		
男性	知っている	22015 (72.0)	379 (74.2)	154 (62.6)	22548 (72.0)	
	知らない	8329 (27.3)	127 (24.9)	77 (31.3)	8533 (27.2)	
	無回答	215 (.7)	5 (1.0)	15 (6.1)	235 (.8)	
	合計	30559 (100.0)	511 (100.0)	246 (100.0)	31316 (100.0)	$(\chi^2 = 1.381, df= 1, p= .240)$
女性	知っている	23177 (76.5)	207 (76.1)	109 (68.6)	23493 (76.4)	
	知らない	6948 (22.9)	63 (23.2)	47 (29.6)	7058 (23.0)	
	無回答	176 (.6)	2 (.7)	3 (1.9)	181 (.6)	
	合計	30301 (100.0)	272 (100.0)	159 (100.0)	30732 (100.0)	$(\chi^2 = .011, df= 1, p= .917)$
全体	知っている	45217 (74.3)	587 (74.9)	263 (64.9)	46067 (74.2)	
	知らない	15282 (25.1)	190 (24.2)	124 (30.6)	15596 (25.1)	
	無回答	392 (.6)	7 (.9)	18 (4.4)	417 (.7)	
	合計	60891 (100.0)	784 (100.0)	405 (100.0)	62080 (100.0)	$(\chi^2 = .265, df= 1, p= .607)$

## (2) 「シンナー」吸引の繰り返しによる歯の腐食について

「『シンナー遊び』を繰り返すと、歯がぼろぼろになりやすことを知っていますか？」との問い合わせに対する回答の分布を表15に示した。

回答の分布には、男女ともに有意差が認められ ( $p<0.01$ )、経験者群の方で、「知っている」を選んだ者が有意に多かった。ここでも、急性中毒死についてと同様のことが言えよう。

## (3) 「シンナー」吸引の繰り返しによる多発神経炎について

「『シンナー遊び』を繰り返すと、手足の筋肉や神経が衰え、物をつかめなかったり、歩けなくなること（多発神経炎）があるのを知っていますか？」との問い合わせに対する回答の分布を表16に示した。

回答の分布には、男女共に、有意差 ( $p<0.01$ ) があり、経験者群の方で「知っている」を選んだ者が多かった。

この多発神経炎は有機溶剤乱用による身体的害の中でも最も重篤な害の一つであるが、未経験者群で「知っている」を選んだ者の割合は、男子で 53.0%、女子で 60.1% であり、今後の薬物乱用防止に関する知識教育の課題の一つと言えよう。

## (4) 「シンナー」吸引の繰り返しによる有機溶剤精神病について

「『シンナー遊び』を繰り返すと、何もないのに物が見えたり（幻視）、実際には何も聞こえないのに、声が聞こえたり（幻聴）、誰も何とも思っていないのに、人が自分の事を非難していると思い込んだり（妄想）する状態（精神病状態）になることがあるのを知っていますか？」との問い合わせに対する回答の分布を表17に示した。

回答の分布には、男女共に有意差が認められなかつた。

有機溶剤精神病は有機溶剤乱用による害の中で、無動機症候群、フラッシュバックと並んで、重篤な精神的障害の一つであると考えられるが、これについても、さらに教育していく必要性が示唆された。

## (5) 「シンナー」吸引の繰り返しによる無動機症候群について

「『シンナー遊び』を繰り返すと、何事にも関心が持てなくなり、結果的に学校を欠席しがちになり、どんな仕事についても長続きしなくなること（無動機症候群）を知っていますか？」との問い合わせに対する回答の分布を表18に示した。

表 18 「シンナー遊び」を繰り返すと無動機症候群になることがあるのを知っていますか？

		生涯シナ-経験			全体		
		なし	あり	無回答			
男性	知っている	12892 (42.2)	251 (49.1)	101 (41.1)	13244 (42.3)		
	知らない	17290 (56.6)	249 (48.7)	130 (52.8)	17669 (56.4)		
	無回答	377 (1.2)	11 (2.2)	15 (6.1)	403 (1.3)		
	合計	30559 (100.0)	511 (100.0)	246 (100.0) ( $\chi^2 = 11.256$ , df= 1, p= .001)	31316 (100.0)		
女性	知っている	14708 (48.5)	152 (55.9)	68 (42.8)	14928 (48.6)		
	知らない	15307 (50.5)	117 (43.0)	85 (53.5)	15509 (50.5)		
	無回答	286 (.9)	3 (1.1)	6 (3.8)	295 (1.0)		
	合計	30301 (100.0)	272 (100.0)	159 (100.0) ( $\chi^2 = 6.006$ , df= 1, p= .014)	30732 (100.0)		
全体	知っている	27617 (45.4)	404 (51.5)	169 (41.7)	28190 (45.4)		
	知らない	32610 (53.6)	366 (46.7)	215 (53.1)	33191 (53.5)		
	無回答	664 (1.1)	14 (1.8)	21 (5.2)	699 (1.1)		
	合計	60891 (100.0)	784 (100.0)	405 (100.0) ( $\chi^2 = 13.386$ , df= 1, p= .000)	62080 (100.0)		

男女共に、有意差が認められ ( $P<0.01$  及び  $P<0.05$ )、「知っている」を選んだ者は経験者群の方で多かった。

この無動機症候群は有機溶剤乱用による害の中でも、特に重篤なものと考えられるが、これまでに述べた害の中でも、この無動機症候群についての知識普及率が最も低く、ややもすれば身体への害知識の普及に傾きがちな薬物乱用防止教育の今後の最大の課題であろうと考えられる。

#### (6) 有機溶剤精神病後のフラッシュバックについて

「『シンナー遊び』の結果、幻視、幻聴、妄想が出るようになってしまふと、それを治療して治っても、その後「シンナー遊び」をやめていても、疲れ・ストレス・飲酒などで、幻視、幻聴、妄想が再出現すること（フラッシュバック）があるのを知っていますか？」との問い合わせに対する回答の分布を表19に示した。

回答の分布には男女共に有意差が認められ ( $P<0.01$ )、男女共に、この知識をより有しているのは経験者群の方であった。しかも、男女共に「知らない」を選んだ者が、未経験者群では50%を上

回っており、これも、今後の薬物乱用防止に関する知識教育の課題の一つと言えよう。

#### 4. 有機溶剤乱用と日常生活の規則性について

##### (1) 起床時間について

「起床時間は、ほぼ一定していますか？」との問い合わせに対する回答の分布を表20に示した。

男女ともに、非経験者群では80%台の者が一定しているを選んだのに対して、経験者群では、54～60%の者が一定していないを選んだ。男女共に、経験者群の起床時間は非経験者群のそれに比べて、有意 ( $p<0.01$ ) に乱れていた。

##### (2) 就床時間について

「就床時間は、ほぼ一定していますか？」との問い合わせに対する回答の分布を表21に示した。

男女ともに、非経験者群では50～51%の者が一定しているを選んだのに対して、経験者群では、約63～73%の者が一定していないを選んだ。

男女共に、経験者群の就床時間は非経験者群のそれに比べて、有意 ( $p<0.01$ ) に乱れていた。

表 19 「シンナー遊び」の結果、フラッシュバックが起こることがあるのを知っていますか？

		生涯シナ-経験				全体		
		なし		あり		無回答		
男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
知っている	15661	(51.2)	294	(57.5)	116	(47.2)	16071	(51.3)
知らない	14651	(47.9)	213	(41.7)	113	(45.9)	14977	(47.8)
無回答	247	(.8)	4	(.8)	17	(6.9)	268	(.9)
合計	30559	(100.0)	511	(100.0)	246	(100.0)	31316	(100.0)
		$(\chi^2 = 7.983, df= 1, p= .005)$						
知っている	16212	(53.5)	172	(63.2)	83	(52.2)	16467	(53.6)
知らない	13893	(45.8)	100	(36.8)	71	(44.7)	14064	(45.8)
無回答	196	(.6)			5	(3.1)	201	(.7)
合計	30301	(100.0)	272	(100.0)	159	(100.0)	30732	(100.0)
		$(\chi^2 = 9.554, df= 1, p= .002)$						
知っている	31895	(52.4)	467	(59.6)	199	(49.1)	32561	(52.5)
知らない	28552	(46.9)	313	(39.9)	184	(45.4)	29049	(46.8)
無回答	444	(.7)	4	(.5)	22	(5.4)	470	(.8)
合計	60891	(100.0)	784	(100.0)	405	(100.0)	62080	(100.0)
		$(\chi^2 = 15.607, df= 1, p= .000)$						

### (3)朝食について

「毎朝、朝食を食べていますか？」との問い合わせに対する回答の分布を表22に示した。

非経験者群では男女ともに80%台の者が「ほと

んど毎日（食べている）」を選んだのに対して、経験者群では、男女ともに「ほとんど毎日（食べている）」を選んだ者は58~64%であった。

男女共に、経験者群では、非経験者群に比べて、朝食頻度が有意 ( $p<0.01$ ) に低いと解釈できる。

表 20 あなたの起床時間はほぼ一定していますか？

		生涯シナ-経験			全体	
		なし	あり	無回答		
男性	はい	24788 (81.1)	306 (59.9)	191 (77.6)	25285 (80.7)	
	いいえ	5697 (18.6)	203 (39.7)	54 (22.0)	5954 (19.0)	
	無回答	74 (.2)	2 (.4)	1 (.4)	77 (.2)	
	合計	30559 (100.0)	511 (100.0)	246 (100.0)	31316 (100.0)	$(\chi^2=145.914, df= 1, p= .000 )$
女性	はい	25605 (84.5)	147 (54.0)	122 (76.7)	25874 (84.2)	
	いいえ	4622 (15.3)	124 (45.6)	34 (21.4)	4780 (15.6)	
	無回答	74 (.2)	1 (.4)	3 (1.9)	78 (.3)	
	合計	30301 (100.0)	272 (100.0)	159 (100.0)	30732 (100.0)	$(\chi^2=189.720, df= 1, p= .000 )$
全体	はい	50413 (82.8)	453 (57.8)	313 (77.3)	51179 (82.4)	
	いいえ	10328 (17.0)	328 (41.8)	88 (21.7)	10744 (17.3)	
	無回答	150 (.2)	3 (.4)	4 (1.0)	157 (.3)	
	合計	60891 (100.0)	784 (100.0)	405 (100.0)	62080 (100.0)	$(\chi^2=336.369, df= 1, p= .000 )$

表 21 あなたの就寝時間はほぼ一定していますか？

		生涯シナ-経験			全体	
		なし	あり	無回答		
男性	はい	15662 (51.3)	186 (36.4)	118 (48.0)	15966 (51.0)	
	いいえ	14765 (48.3)	322 (63.0)	128 (52.0)	15215 (48.6)	
	無回答	132 (.4)	3 (.6)		135 (.4)	
	合計	30559 (100.0)	511 (100.0)	246 (100.0)	31316 (100.0)	$(\chi^2=44.160, df= 1, p= .000 )$
女性	はい	15184 (50.1)	71 (26.1)	72 (45.3)	15327 (49.9)	
	いいえ	14993 (49.5)	198 (72.8)	84 (52.8)	15275 (49.7)	
	無回答	124 (.4)	3 (1.1)	3 (1.9)	130 (.4)	
	合計	30301 (100.0)	272 (100.0)	159 (100.0)	30732 (100.0)	$(\chi^2=61.034, df= 1, p= .000 )$
全体	はい	30857 (50.7)	257 (32.8)	190 (46.9)	31304 (50.4)	
	いいえ	29776 (48.9)	521 (66.5)	212 (52.3)	30509 (49.1)	
	無回答	258 (.4)	6 (.8)	3 (.7)	267 (.4)	
	合計	60891 (100.0)	784 (100.0)	405 (100.0)	62080 (100.0)	$(\chi^2=98.004, df= 1, p= .000 )$

## 5. 有機溶剤乱用と学校生活について

### (1) 学校生活について

「あなたにとって、学校生活は次のどれですか？」との問い合わせに対する回答を表23に示した。

男女共に、経験者群と非経験者群とでは、回答の分布に有意差 ( $p<0.01$ ) が認められ、「全く楽しくない」を選んだ者は、非経験者群では、男女共に約4%であったが、経験者群では男子では22%、女子では20%であった。

経験者群に「楽しくない」傾向の者が有意に多いと解釈できる。

### (2) クラブ活動について

「クラブ活動（部活）に参加していますか？」との問い合わせに対する回答の分布を表24に示した。

男女共に、経験者群と非経験者群との間には、回答の分布に有意差 ( $p<0.01$ ) が認められ、非経験者群で「参加していない」を選んだ者は、男子で16%、女子で17%であったのに対して、経験者群

では、男子で30%、女子で39%の者が「参加していない」を選んだ。

経験者群の方で、クラブ活動（部活）に参加していない者の割合が有意に高い傾向にあると解釈できる。

## 6. 有機溶剤乱用と家庭生活について

### (1) 家族との夕食頻度

夕食には、「一家団らん」としての意味合いが本来あると考え、一週間における家族での夕食頻度を調査した。

「夕食を週何回くらい家族全員で食べますか？」との問い合わせに対する回答の分布を表25に、また「母親と週何回くらい夕食を食べますか？」「父親と週何回くらい夕食を食べますか？」との問い合わせに対する回答の分布を、それぞれ表26、表27に示した。

すべての場合において、回答の分布には有意差 ( $p<0.01$ ) が認められ、かつ、「ほとんど毎日」食べるを選んだ者の割合は、常に「シンナー遊び」

表22 每朝、朝食を食べていますか？

		生涯シナ・経験			全体				
		なし	あり	無回答					
男性	ほとんど毎日食べている	25291	(82.8)	325	(63.6)	185	(75.2)	25801	(82.4)
	時々食べる	3387	(11.1)	91	(17.8)	39	(15.9)	3517	(11.2)
	ほとんど食べない	1801	(5.9)	93	(18.2)	21	(8.5)	1915	(6.1)
	無回答	80	(.3)	2	(.4)	1	(.4)	83	(.3)
	合計	30559	(100.0)	511	(100.0)	246	(100.0)	31316	(100.0)
					( $\chi^2 = 167.753$ , df= 2, p= .000)				
女性	ほとんど毎日食べている	25575	(84.4)	157	(57.7)	124	(78.0)	25856	(84.1)
	時々食べる	3098	(10.2)	58	(21.3)	24	(15.1)	3180	(10.3)
	ほとんど食べない	1566	(5.2)	55	(20.2)	11	(6.9)	1632	(5.3)
	無回答	62	(.2)	2	(.7)			64	(.2)
	合計	30301	(100.0)	272	(100.0)	159	(100.0)	30732	(100.0)
					( $\chi^2 = 171.064$ , df= 2, p= .000)				
全体	ほとんど毎日食べている	50890	(83.6)	482	(61.5)	309	(76.3)	51681	(83.2)
	時々食べる	6487	(10.7)	149	(19.0)	63	(15.6)	6699	(10.8)
	ほとんど食べない	3371	(5.5)	149	(19.0)	32	(7.9)	3552	(5.7)
	無回答	143	(.2)	4	(.5)	1	(.2)	148	(.2)
	合計	60891	(100.0)	784	(100.0)	405	(100.0)	62080	(100.0)
					( $\chi^2 = 342.497$ , df= 2, p= .000)				

表 23 あなたにとって、学校生活は次のどれですか？

		生涯シナ-経験			全体				
		なし		あり	無回答				
男性	とても楽しい	9624	(31.5)	126	(24.7)	77	(31.3)	9827	(31.4)
	どちらかと言えば楽しい	15353	(50.2)	179	(35.0)	118	(48.0)	15650	(50.0)
	あまり楽しくない	4278	(14.0)	95	(18.6)	34	(13.8)	4407	(14.1)
	全く楽しくない	1259	(4.1)	111	(21.7)	17	(6.9)	1387	(4.4)
	無回答	45	(.1)					45	(.1)
	合計	30559	(100.0)	511	(100.0)	246	(100.0)	31316	(100.0)
女性	とても楽しい	10211	(33.7)	69	(25.4)	48	(30.2)	10328	(33.6)
	どちらかと言えば楽しい	14338	(47.3)	101	(37.1)	73	(45.9)	14512	(47.2)
	あまり楽しくない	4656	(15.4)	47	(17.3)	30	(18.9)	4733	(15.4)
	全く楽しくない	1030	(3.4)	55	(20.2)	8	(5.0)	1093	(3.6)
	無回答	66	(.2)					66	(.2)
	合計	30301	(100.0)	272	(100.0)	159	(100.0)	30732	(100.0)
全体	とても楽しい	19843	(32.6)	195	(24.9)	125	(30.9)	20163	(32.5)
	どちらかと言えば楽しい	29699	(48.8)	280	(35.7)	191	(47.2)	30170	(48.6)
	あまり楽しくない	8942	(14.7)	142	(18.1)	64	(15.8)	9148	(14.7)
	全く楽しくない	2294	(3.8)	167	(21.3)	25	(6.2)	2486	(4.0)
	無回答	113	(.2)					113	(.2)
	合計	60891	(100.0)	784	(100.0)	405	(100.0)	62080	(100.0)

表 24 クラブ活動（部活）には参加していますか？

		生涯シナ-経験			全体				
		なし		あり	無回答				
男性	積極的に参加している	21063	(68.9)	242	(47.4)	159	(64.6)	21464	(68.5)
	消極的に参加している	4299	(14.1)	111	(21.7)	39	(15.9)	4449	(14.2)
	参加していない	4971	(16.3)	154	(30.1)	46	(18.7)	5171	(16.5)
	無回答	226	(.7)	4	(.8)	2	(.8)	232	(.7)
	合計	30559	(100.0)	511	(100.0)	246	(100.0)	31316	(100.0)
女性	積極的に参加している	20198	(66.7)	104	(38.2)	103	(64.8)	20405	(66.4)
	消極的に参加している	4790	(15.8)	60	(22.1)	23	(14.5)	4873	(15.9)
	参加していない	5016	(16.6)	105	(38.6)	29	(18.2)	5150	(16.8)
	無回答	297	(1.0)	3	(1.1)	4	(2.5)	304	(1.0)
	合計	30301	(100.0)	272	(100.0)	159	(100.0)	30732	(100.0)
全体	積極的に参加している	41275	(67.8)	346	(44.1)	262	(64.7)	41883	(67.5)
	消極的に参加している	9097	(14.9)	171	(21.8)	62	(15.3)	9330	(15.0)
	参加していない	9994	(16.4)	260	(33.2)	75	(18.5)	10329	(16.6)
	無回答	525	(.9)	7	(.9)	6	(1.5)	538	(.9)
	合計	60891	(100.0)	784	(100.0)	405	(100.0)	62080	(100.0)

経験者群で明らかに低かった。同時に、両群間では、「ほとんど食べる」を選んだ者の割合の差よりは、むしろ「ほとんど食べない」、ないしは「母親・父親がいない（死別、離婚、別居、単身赴任など）」を選んだ者の割合の差が大きいことが目立った。

すなわち、「家族全員での夕食頻度」では「ほとんど食べない」を選んだ者は、非経験者群では男女共に19%台であったのに対して、経験者群では、男子で31%、女子で36%であった。「母親との夕食頻度」では、「ほとんど食べない」ないしは「母親がいない」を選んだ者は、非経験者群では男女共に約8%であったのに対して、経験者群では、

男子で22%、女子で24%であった。また、「父親との夕食頻度」では、「ほとんど食べない」ないしは「父親がいない」と答えた者は、非経験者群では男子で21%、女子で23%であったのに対して、経験者群では、男子で37%、女子で42%であった。

また、「父親との夕食頻度」は、「家族全員での夕食頻度」より低く、これは論理の矛盾であるが、この矛盾は、この種の調査で毎回認められていることである<sup>6)10)13)</sup>。我が国の社会環境の中で、父親が夕食時に帰宅できない事情がかなり定着しており、家族全員での夕食と言ったときには、中学生の解釈では、父親は既に含まれていない傾向が強いことを示していると解釈できる。

表 25 夕食を週何回くらい家族全員で食べますか？

		生涯シナ-経験			全体			
		なし		あり		無回答		
		なし	あり	あり	なし	無回答	( $\chi^2 = 52.923$ , df= 5, p= .000 )	
男性	ほとんど毎日	9135	(29.9)	124	(24.3)	76	(30.9)	9335 (29.8)
	5～6回	3453	(11.3)	52	(10.2)	25	(10.2)	3530 (11.3)
	4回前後	3338	(10.9)	67	(13.1)	24	(9.8)	3429 (10.9)
	3回前後	2852	(9.3)	34	(6.7)	23	(9.3)	2909 (9.3)
	2回前後	5631	(18.4)	70	(13.7)	41	(16.7)	5742 (18.3)
	ほとんど食べない	5860	(19.2)	157	(30.7)	57	(23.2)	6074 (19.4)
	無回答	290	(.9)	7	(1.4)			297 (.9)
	合計	30559	(100.0)	511	(100.0)	246	(100.0)	31316 (100.0)
女性	ほとんど毎日	9512	(31.4)	64	(23.5)	55	(34.6)	9631 (31.3)
	5～6回	3364	(11.1)	29	(10.7)	23	(14.5)	3416 (11.1)
	4回前後	3100	(10.2)	22	(8.1)	17	(10.7)	3139 (10.2)
	3回前後	2655	(8.8)	22	(8.1)	9	(5.7)	2686 (8.7)
	2回前後	5490	(18.1)	35	(12.9)	15	(9.4)	5540 (18.0)
	ほとんど食べない	5902	(19.5)	98	(36.0)	36	(22.6)	6036 (19.6)
	無回答	278	(.9)	2	(.7)	4	(2.5)	284 (.9)
	合計	30301	(100.0)	272	(100.0)	159	(100.0)	30732 (100.0)
全体	ほとんど毎日	18653	(30.6)	188	(24.0)	131	(32.3)	18972 (30.6)
	5～6回	6819	(11.2)	81	(10.3)	48	(11.9)	6948 (11.2)
	4回前後	6442	(10.6)	89	(11.4)	41	(10.1)	6572 (10.6)
	3回前後	5508	(9.0)	56	(7.1)	32	(7.9)	5596 (9.0)
	2回前後	11130	(18.3)	105	(13.4)	56	(13.8)	11291 (18.2)
	ほとんど食べない	11768	(19.3)	256	(32.7)	93	(23.0)	12117 (19.5)
	無回答	571	(.9)	9	(1.1)	4	(1.0)	584 (.9)
	合計	60891	(100.0)	784	(100.0)	405	(100.0)	62080 (100.0)
( $\chi^2 = 96.131$ , df= 5, p= .000 )								

いずれにしても、経験者群では、非経験者群に比べて、家族との夕食頻度が有意 ( $p<0.01$ ) に少ないと解釈できる。

## (2) 一日での大人不在の時間について

「学校、塾、習い事、運動での時間以外、大人が不在の状態で、毎日平均どの程度の時間を過ごしますか？」との問い合わせに対する回答の分布を表28に示した。

経験者群、非経験者群間で男女ともに有意差 ( $p < 0.01$ ) が認められた。非経験者群で「3時間以上」を選んだ者は、男女ともに13~14%であるのに対して、経験者群では男女ともに24~31%であった。

経験者群で、大人不在で過ごす時間が有意に長い傾向があることが示唆された。

## (3) 親との相談について

「悩みごとがある時、親と相談する方だと思いま

表 26 母親と週何回くらい夕食を食べますか？

		生涯シナ-経験			全体				
		なし		あり	無回答				
男性	ほとんど毎日	18565	(60.8)	217	(42.5)	142	(57.7)	18924	(60.4)
	5~6回	3805	(12.5)	70	(13.7)	29	(11.8)	3904	(12.5)
	4回前後	2599	(8.5)	41	(8.0)	25	(10.2)	2665	(8.5)
	3回前後	1432	(4.7)	23	(4.5)	15	(6.1)	1470	(4.7)
	2回前後	1297	(4.2)	30	(5.9)	12	(4.9)	1339	(4.3)
	ほとんど食べない	1727	(5.7)	78	(15.3)	19	(7.7)	1824	(5.8)
	母親がいない	596	(2.0)	33	(6.5)	2	(.8)	631	(2.0)
	無回答	538	(1.8)	19	(3.7)	2	(.8)	559	(1.8)
	合計	30559	(100.0)	511	(100.0)	246	(100.0)	31316	(100.0)
		$(\chi^2 = 165.088, df= 6, p= .000)$							
女性	ほとんど毎日	20474	(67.6)	118	(43.4)	101	(63.5)	20693	(67.3)
	5~6回	2959	(9.8)	28	(10.3)	19	(11.9)	3006	(9.8)
	4回前後	2042	(6.7)	27	(9.9)	9	(5.7)	2078	(6.8)
	3回前後	1128	(3.7)	18	(6.6)	6	(3.8)	1152	(3.7)
	2回前後	1132	(3.7)	11	(4.0)	5	(3.1)	1148	(3.7)
	ほとんど食べない	1421	(4.7)	40	(14.7)	11	(6.9)	1472	(4.8)
	母親がいない	633	(2.1)	26	(9.6)	4	(2.5)	663	(2.2)
	無回答	512	(1.7)	4	(1.5)	4	(2.5)	520	(1.7)
	合計	30301	(100.0)	272	(100.0)	159	(100.0)	30732	(100.0)
		$(\chi^2 = 159.663, df= 6, p= .000)$							
全体	ほとんど毎日	39056	(64.1)	335	(42.7)	243	(60.0)	39634	(63.8)
	5~6回	6768	(11.1)	98	(12.5)	48	(11.9)	6914	(11.1)
	4回前後	4645	(7.6)	68	(8.7)	34	(8.4)	4747	(7.6)
	3回前後	2561	(4.2)	41	(5.2)	21	(5.2)	2623	(4.2)
	2回前後	2429	(4.0)	41	(5.2)	17	(4.2)	2487	(4.0)
	ほとんど食べない	3150	(5.2)	118	(15.1)	30	(7.4)	3298	(5.3)
	母親がいない	1230	(2.0)	60	(7.7)	6	(1.5)	1296	(2.1)
	無回答	1052	(1.7)	23	(2.9)	6	(1.5)	1081	(1.7)
	合計	60891	(100.0)	784	(100.0)	405	(100.0)	62080	(100.0)
		$(\chi^2 = 326.648, df= 6, p= .000)$							

ますか？」との問い合わせに対する回答の分布を表29に示した。

男女ともに、回答の分布には有意差 ( $p<0.01$ ) が認められ、非経験者群で「ほとんど相談しない方である」を選んだ者は、男子で42%、女子で34%であったのに対して、経験者群では男女共に43～54%であった。

経験者群の方で、親との相談が少ない傾向にあることが示唆された。

同時に、「シンナー遊び」の経験の有無に関わ

らず、男女ともに、そもそも、「よく相談する方である」を選んだ者の少なさが目立った。

## 7. 有機溶剤乱用と友人関係について

### (1) 遊び友達について

「親しく遊べる友人がいますか？」との問い合わせに対する回答の分布を表30に示した。

表 27 父親と週何回くらい夕食を食べますか？

		生涯シナ-経験			全体		
		なし		あり	無回答		
男性	ほとんど毎日	8584	(28.1)	103	(20.2)	67	(27.2)
	5～6回	3744	(12.3)	67	(13.1)	20	(8.1)
	4回前後	3659	(12.0)	48	(9.4)	31	(12.6)
	3回前後	2880	(9.4)	31	(6.1)	21	(8.5)
	2回前後	4677	(15.3)	54	(10.6)	37	(15.0)
	ほとんど食べない	3739	(12.2)	123	(24.1)	37	(15.0)
	父親がいない	2685	(8.8)	67	(13.1)	28	(11.4)
	無回答	591	(1.9)	18	(3.5)	5	(2.0)
	合計	30559	(100.0)	511	(100.0)	246	(100.0)
						( $\chi^2 = 96.512$ , df= 6, p= .000)	
女性	ほとんど毎日	8603	(28.4)	53	(19.5)	49	(30.8)
	5～6回	3561	(11.8)	22	(8.1)	29	(18.2)
	4回前後	3269	(10.8)	19	(7.0)	15	(9.4)
	3回前後	2636	(8.7)	18	(6.6)	7	(4.4)
	2回前後	4646	(15.3)	40	(14.7)	13	(8.2)
	ほとんど食べない	3833	(12.6)	61	(22.4)	23	(14.5)
	父親がいない	3201	(10.6)	54	(19.9)	20	(12.6)
	無回答	552	(1.8)	5	(1.8)	3	(1.9)
	合計	30301	(100.0)	272	(100.0)	159	(100.0)
						( $\chi^2 = 57.770$ , df= 6, p= .000)	
全体	ほとんど毎日	17194	(28.2)	156	(19.9)	116	(28.6)
	5～6回	7307	(12.0)	89	(11.4)	49	(12.1)
	4回前後	6933	(11.4)	67	(8.5)	46	(11.4)
	3回前後	5521	(9.1)	49	(6.3)	28	(6.9)
	2回前後	9327	(15.3)	94	(12.0)	50	(12.3)
	ほとんど食べない	7575	(12.4)	184	(23.5)	60	(14.8)
	父親がいない	5887	(9.7)	122	(15.6)	48	(11.9)
	無回答	1147	(1.9)	23	(2.9)	8	(2.0)
	合計	60891	(100.0)	784	(100.0)	405	(100.0)
						( $\chi^2 = 141.138$ , df= 6, p= .000)	

男女ともに、経験者群と非経験者群との間には有意差 ( $p<0.01$ ) が認められた。男女ともに、経験者群の方で、「親しく遊べる友人がいない」を選んだ生徒が多いのは、これまでの同種の調査結果<sup>5)10)13)</sup>と同じであった。

## (2) 相談事のできる友人について

「相談事のできる友人がいますか？」との問い合わせに対する回答の分布を表31に示した。

男女ともに、経験者群・非経験者群間で有意差 ( $p<0.01$ ) が認められ、「(相談できる友人は) いない」を選んだ者は、非経験者群の男子で19%、女子で10%であったのに対して、経験者群では男子で25%、女子で16%と、違いが認められた。

経験者群の方で、相談事のできる友人が「いな

い」傾向がより強いことが示唆された。

## 2. 喫煙について

### 1. 喫煙の広がりについて

#### (1) 喫煙の生涯経験率について

喫煙の生涯経験率（これまでに1回でも喫煙したことのある率）についての回答を表32に示した。

生涯経験率と学年の間には、男女ともに有意差が認められ ( $P<0.01$ )、学年が進むにつれて、生涯経験率が増加する傾向が認められた。

表28 大人が不在の状態で、毎日平均どの程度の時間を過ごしますか？

		生涯シナ-経験			全体	
		なし	あり	無回答		
男性	なし	10497 (34.3)	162 (31.7)	66 (26.8)	10725 (34.2)	
	1時間未満	5892 (19.3)	75 (14.7)	46 (18.7)	6013 (19.2)	
	1時間～2時間	5820 (19.0)	91 (17.8)	48 (19.5)	5959 (19.0)	
	2時間～3時間	3857 (12.6)	55 (10.8)	25 (10.2)	3937 (12.6)	
	3時間以上	4296 (14.1)	121 (23.7)	51 (20.7)	4468 (14.3)	
	無回答	197 (.6)	7 (1.4)	10 (4.1)	214 (.7)	
	合計	30559 (100.0)	511 (100.0)	246 (100.0)	31316 (100.0)	$(\chi^2 = 41.346, df= 4, p= .000)$
女性	なし	12587 (41.5)	82 (30.1)	52 (32.7)	12721 (41.4)	
	1時間未満	4971 (16.4)	36 (13.2)	31 (19.5)	5038 (16.4)	
	1時間～2時間	5158 (17.0)	37 (13.6)	16 (10.1)	5211 (17.0)	
	2時間～3時間	3496 (11.5)	30 (11.0)	20 (12.6)	3546 (11.5)	
	3時間以上	3859 (12.7)	85 (31.3)	30 (18.9)	3974 (12.9)	
	無回答	230 (.8)	2 (.7)	10 (6.3)	242 (.8)	
	合計	30301 (100.0)	272 (100.0)	159 (100.0)	30732 (100.0)	$(\chi^2 = 83.627, df= 4, p= .000)$
全体	なし	23095 (37.9)	244 (31.1)	118 (29.1)	23457 (37.8)	
	1時間未満	10870 (17.9)	111 (14.2)	77 (19.0)	11058 (17.8)	
	1時間～2時間	10981 (18.0)	128 (16.3)	64 (15.8)	11173 (18.0)	
	2時間～3時間	7356 (12.1)	85 (10.8)	45 (11.1)	7486 (12.1)	
	3時間以上	8160 (13.4)	207 (26.4)	81 (20.0)	8448 (13.6)	
	無回答	429 (.7)	9 (1.1)	20 (4.9)	458 (.7)	
	合計	60891 (100.0)	784 (100.0)	405 (100.0)	62080 (100.0)	$(\chi^2 = 114.581, df= 6, p= .000)$

表29 悩み事があるとき、親と相談する方だと思いますか？

		生涯シナ-経験			全体				
		なし		あり	無回答				
男性	よく相談する	2514	(8.2)	26	(5.1)	18	(7.3)	2558	(8.2)
	どちらかと言えばする	6165	(20.2)	54	(10.6)	27	(11.0)	6246	(19.9)
	どちらかと言えばしない	8608	(28.2)	125	(24.5)	58	(23.6)	8791	(28.1)
	ほとんど相談しない	12926	(42.3)	275	(53.8)	91	(37.0)	13292	(42.4)
	親がいない	94	(.3)	22	(4.3)			116	(.4)
	無回答	252	(.8)	9	(1.8)	52	(21.1)	313	(1.0)
	合計	30559	(100.0)	511	(100.0)	246	(100.0)	31316	(100.0)
$(\chi^2 = 264.892, df= 4, p= .000)$									
女性	よく相談する	4316	(14.2)	28	(10.3)	19	(11.9)	4363	(14.2)
	どちらかと言えばする	7901	(26.1)	56	(20.6)	30	(18.9)	7987	(26.0)
	どちらかと言えばしない	7564	(25.0)	51	(18.8)	41	(25.8)	7656	(24.9)
	ほとんど相談しない	10232	(33.8)	117	(43.0)	51	(32.1)	10400	(33.8)
	親がいない	96	(.3)	18	(6.6)			114	(.4)
	無回答	192	(.6)	2	(.7)	18	(11.3)	212	(.7)
	合計	30301	(100.0)	272	(100.0)	159	(100.0)	30732	(100.0)
$(\chi^2 = 304.393, df= 4, p= .000)$									
全体	よく相談する	6835	(11.2)	54	(6.9)	37	(9.1)	6926	(11.2)
	どちらかと言えばする	14072	(23.1)	110	(14.0)	57	(14.1)	14239	(22.9)
	どちらかと言えばしない	16177	(26.6)	176	(22.4)	99	(24.4)	16452	(26.5)
	ほとんど相談しない	23172	(38.1)	392	(50.0)	142	(35.1)	23706	(38.2)
	親がいない	190	(.3)	41	(5.2)			231	(.4)
	無回答	445	(.7)	11	(1.4)	70	(17.3)	526	(.8)
	合計	60891	(100.0)	784	(100.0)	405	(100.0)	62080	(100.0)
$(\chi^2 = 578.179, df= 4, p= .000)$									

表30 親しく遊べる友人がいますか？

		生涯シナ-経験			全体				
		なし		あり	無回答				
男性	いる	29333	(96.0)	461	(90.2)	235	(95.5)	30029	(95.9)
	いない	1164	(3.8)	47	(9.2)	11	(4.5)	1222	(3.9)
	無回答	62	(.2)	3	(.6)			65	(.2)
	合計	30559	(100.0)	511	(100.0)	246	(100.0)	31316	(100.0)
$(\chi^2 = 39.329, df= 1, p= .000)$									
女性	いる	29020	(95.8)	227	(83.5)	151	(95.0)	29398	(95.7)
	いない	1207	(4.0)	43	(15.8)	7	(4.4)	1257	(4.1)
	無回答	74	(.2)	2	(.7)	1	(.6)	77	(.3)
	合計	30301	(100.0)	272	(100.0)	159	(100.0)	30732	(100.0)
$(\chi^2 = 96.942, df= 1, p= .000)$									
全体	いる	58379	(95.9)	688	(87.8)	386	(95.3)	59453	(95.8)
	いない	2375	(3.9)	91	(11.6)	18	(4.4)	2484	(4.0)
	無回答	137	(.2)	5	(.6)	1	(.2)	143	(.2)
	合計	60891	(100.0)	784	(100.0)	405	(100.0)	62080	(100.0)
$(\chi^2 = 120.780, df= 1, p= .000)$									